

# 第73回 車座集会

— 地域でみまもる子育てしやすいまちづくり —

令和7年2月9日(日) 午前10時00分から

多摩区保育・子育て総合支援センター

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 参加者紹介
- 4 ねらい・進め方
- 5 事例紹介①②
- 6 多摩区保育・子育て総合支援センターの役割・活用
- 7 意見交換
  - ①「孤立感から生まれる子育ての負担感等の共有」
  - ②「負担感等を解消するための保育・子育て総合支援センターをはじめとする区内の資源を活用した取組、仕組みづくり」
- 8 市長総括
- 9 閉会、記念撮影

# 現状と課題（子育ての孤立感・不安感・負担感）

## 転入者の増加

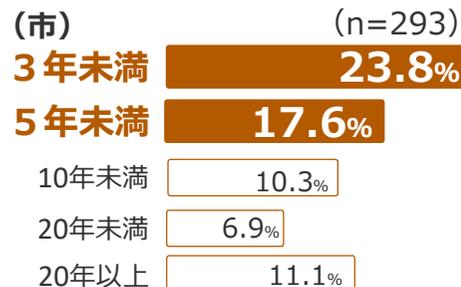
- 区画整理により大規模マンションや住宅の建設が相次ぐ。
- 転入者の増加が見込まれる。
- 新たな子育て世帯の転入

マンション名	戸数	完了年月
マンションA	約160	R6.3
マンションB	約240	R7.11
マンションC	約450	R10

## 居住年数が少ないほど、近所との交流がない

Q：0～6歳の子を持つ親に「あなたは、この1カ月間で、近所の人との交流をどの程度しましたか」  
「川崎市子ども・若者調査（R2）」

まったく付き合っていない人の割合



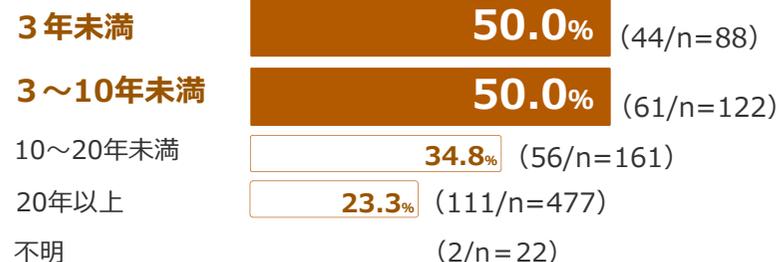
## 居住年数が少ないほど、子育て施策への期待が高い

 「多摩区区民意識アンケート（R4）」

○区民に身近な区役所が特に力を入れてほしい事業 (n=870)



居住年数が少ないほど、子育て施策への期待が高い



## 現場の声

○子育てしている同じ立場の人と出会いたい

話し相手がない「妊娠届提出時、新生児訪問、両親学級」

- ・転居してきたばかりで話し相手がない。
- ・子育てしている人、知り合いが周りにいない。
- ・子育てしている同じ立場の人と出会いたい。
- ・子どもと行ける交流できる場所が知りたい。
- ・両親学級に参加して、いろいろ知ることができて良かった。

○育児に自信が持てない、孤独である「3～4か月健康診査でのアンケート」

- ・育児に自信が持てない。
- ・時々、子どもと離れたたい。
- ・育て方がわからない。
- ・孤独である。

【現場で働く職員の所感】

アンケートから子育てに悩みを抱える人は一定数確認されているが、アンケート時の職員とのヒアリングでは、周囲に頼れる人が少なく、フォローを必要としている人が更に多い印象

子育ての  
孤立感  
不安感  
負担感

保育・子育て支援の  
拠点の誕生

R7.2実施  
**車座集会**

車座集会で生まれた  
アイデアの実践



子育ての  
孤立感・不安感・負担感



多摩区保育・子育て  
総合支援センターの誕生



市長との対話



アイデアの実践

- 区画整理により大規模マンションや住宅の建設が相次ぐ
- 転入者の増加
- 居住年数が少ないほど「近所との交流がない」割合が高い。  
※子ども・若者調査（R2）

- 保育と子育ての拠点
- 地域における保育・子育て課題の総合的な相談支援機関
- 地域資源の開拓、マッチング
- 子どもと保護者が気軽に立ち寄りのんびり過ごす場の提供

- 未就学児童の子育てに不安を感じる子育て世帯を地域で見守る仕組みづくり
- 孤立化を未然に防ぐための働きかけ
- 保育・子育て支援センターをはじめとする地域資源を活用したつながりづくり

- 実施可能なアイデアは保育・子育て総合支援センター等で実施
- 検討の機会を継続し、取組の実践、課題の解決につなげていく。

## 第73回 車座集会 事例紹介

## 地域での子育てで困ったこと



### 引っ越した当初は知り合いが一人もいなかった

・引っ越した当初は知り合いが一人もいなかったなので、子育てについての悩みをどこに相談すればよいか分からなかった。

### 事前登録が億劫で一時預かりの利用をためらってしまった

・育児疲れで少しの時間リフレッシュしたいと思ったときに、事前に登録していないと利用できないこと、短時間での利用料が高いことから利用できなかった。

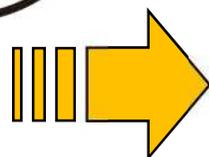
### 電車や商業施設の利用はハードルが高かった

- ・必ずしも子どもに好意的な人ばかりでなく、移動手段で電車を使いにくかった。
- ・地域の商業施設にキッズスペース（子どもを遊ばせる場）がないため、少し離れたキッズスペースのある商業施設に行くこともあった。
- ・清潔なトイレ、幼児用トイレのある公園が少ないので、トイレトレーニング中は特に遊びに行ける場所が限られてしまった。

# 子育てで抱えていた不安や困りごとの状況が好転したきっかけ

## 不安や困りごと

- ・引っ越したばかりでは知り合いが一人もいない。
- ・子育てについてどこに相談すればよいか分からず不安。



## 好転のきっかけ

- ・新生児訪問で教えてもらった近隣の支援センターを利用するようになった。

## 交流に参加してみても

子育て世帯の集まる場での交流を通してママ友ができ、子育てに関する相談ができるようになり、子育てに関する不安感が軽減された。

### 地域での子育てを通じて感じること

- ・子育てをしている中で子連れに対して好意的じゃない人もいると肌身で感じた。安心して子どもと出かけられる場所や遊べる場所が必要。
- ・天気に左右されずに遊べる場所、動きが激しくなる2歳児以降の未入园児が遊びやすい場所が少ない。  
子どもが遊びながら親同士も気軽に話せる環境が増えてほしい。





# あゆみYELL活動紹介

助産師 大庭 美代子





# 大庭 美代子

助産師・保健師・看護師・小学校教諭・幼稚園教諭

出身・・・熊本市

仕事・・・妊娠葛藤相談、育児相談、講演会講師  
(新生児訪問指導員、看護学校非常勤講師)

活動・・・あゆみYELL

寺子屋しもふだ

ワーキングママのお話会@神奈川



子ども達が、どんな環境に生まれても、  
心身共に健康で幸せに生きていける社会を作りたい

# 産後鬱の経験

頼れない環境・性格...

相談するほどでもない

もっと大変な人はいる

誰に相談できる...？



# 育児相談に参加して 状況が好転



- ✓ 区役所が開催していた育児相談の情報を市政だよりで見つける。
- ✓ 3~4か月のママどうぞ、同じくらいの年齢のお子さんを持つママどうぞという文言に、もしかたら救われるのではないかという期待が持てた。
- ✓ 勇気を持って参加し、継続的に通う中で救われて元気になっていった
- ✓ 私は情報を見つけることができたが、情報を見つけれない場合もある。
- ✓ 育児相談という名目だとハードルが高くて足を運ばない人も多いのでは？

# おしゃべりサロンあゆみ

## イベント開催



興味のあるイベントに参加するという**積極的・前向きな参加動機**。相談の有無に関わらず参加できる。子連れではなく**単身でも家族でも参加可**。

## 多様なメンバー



専門家も相談に乗れるが、**先輩ママ**が不安や悩みを聞いてくれたり、**地域の情報提供**をしてくれたりする。

## 次の一歩を応援



参加して終わりではなく、**他団体が主催するイベントの情報**を得て参加する。サロンで講師デビューする**運営を担う**など**次への一歩も応援!**

# 転勤による孤独

誰も知らない土地

夫は会社に行っている

子ども達は学校がある

仕事は辞めてしまった

# どんな世代にも 居場所は必要



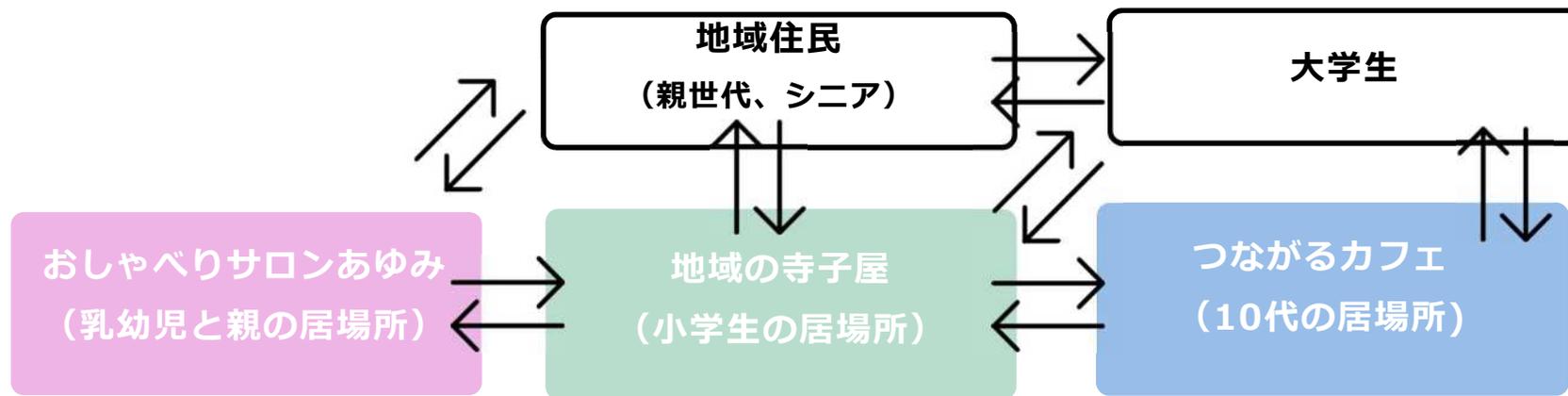
- ✓ 地域の中で、孤立せず、**誰かと繋がれることが生きていく上で必要**  
⇒ 子どもも大人も信頼のおける誰かと繋がれる **「居場所」を作る**
- ✓ 健やかな子ども達を育てる地域づくり = **大人も孤立しないことが大事**
- ✓ 子どもに教えることもあれば、**子どもから学ぶこともある（共育・共生）**
- ✓ 支援する・支援される、は一方向的ではなく**変化していくものである（循環）**

**【共生・循環モデル】**

あゆみ  
YELL

## 居場所作りプロジェクト

家でも学校・職場でもない、信頼できる誰かと斜めの関係が作れる第三の居場所  
大人も子どもも地域で孤立せず、誰かと繋がり支え合える居場所



<お話し会&シェア会> 人生いつからでも夢は叶う～希望のバトンをあなたに～

<出版&講演会> ヤングケアラーの歩き方 (風鳴舎)

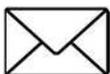
### < 活動の根本にある想い >

どんな家庭環境に生まれても、子どもたちが心身ともに健康で幸せに生きていけるような社会  
それぞれが自分の好きなことや目標・夢をもって生きていけるような社会にしたい  
そのために親世代も生き活きと、孤立せず誰かと繋がり悩みを共有できることが大切



# あゆみYELL 連絡先



 [ayumiyell.2022@gmail.com](mailto:ayumiyell.2022@gmail.com)

 <https://ayumiyell.studio.site>



# ① 多摩区保育・子育て総合支援センターが誕生

開設 令和6年11月 保育と子育ての拠点化を目指して



## ② 多摩区保育・子育て総合支援センター ってどんなところ？

### 3つの機能を活かした支援

#### 地域の子ども 子育て支援



- ・ 就学前の子どもと保護者の居場所づくり、仲間づくり
- ・ 子育て支援講座
- ・ 専門職による相談支援
- ・ 子育て情報の提供

#### 区内民間保育所等への 支援と人材育成



- ・ 人材育成研修
- ・ 保育所等関係施設の連携会議
- ・ 民間保育所等と公立保育所が互いに往来する保育交流 等

#### 保育現場を活用した 実践的な支援



- ・ 医療的ケア児保育
- ・ 産休明け保育
- ・ 障害児保育
- ・ 一時預かり保育

### ③ 多摩区保育・子育て総合支援センター ってどんなところ？

## 遊べる

0歳から就学前までの子ども  
保護者が遊べるスペースが  
あります。



## 相談できる

保育、育児・子育てに関する相  
談について、保育士・看護師・  
栄養士が対応します。



保育関係職員研修、子育て  
支援イベントや講座などが開催

## 学べる

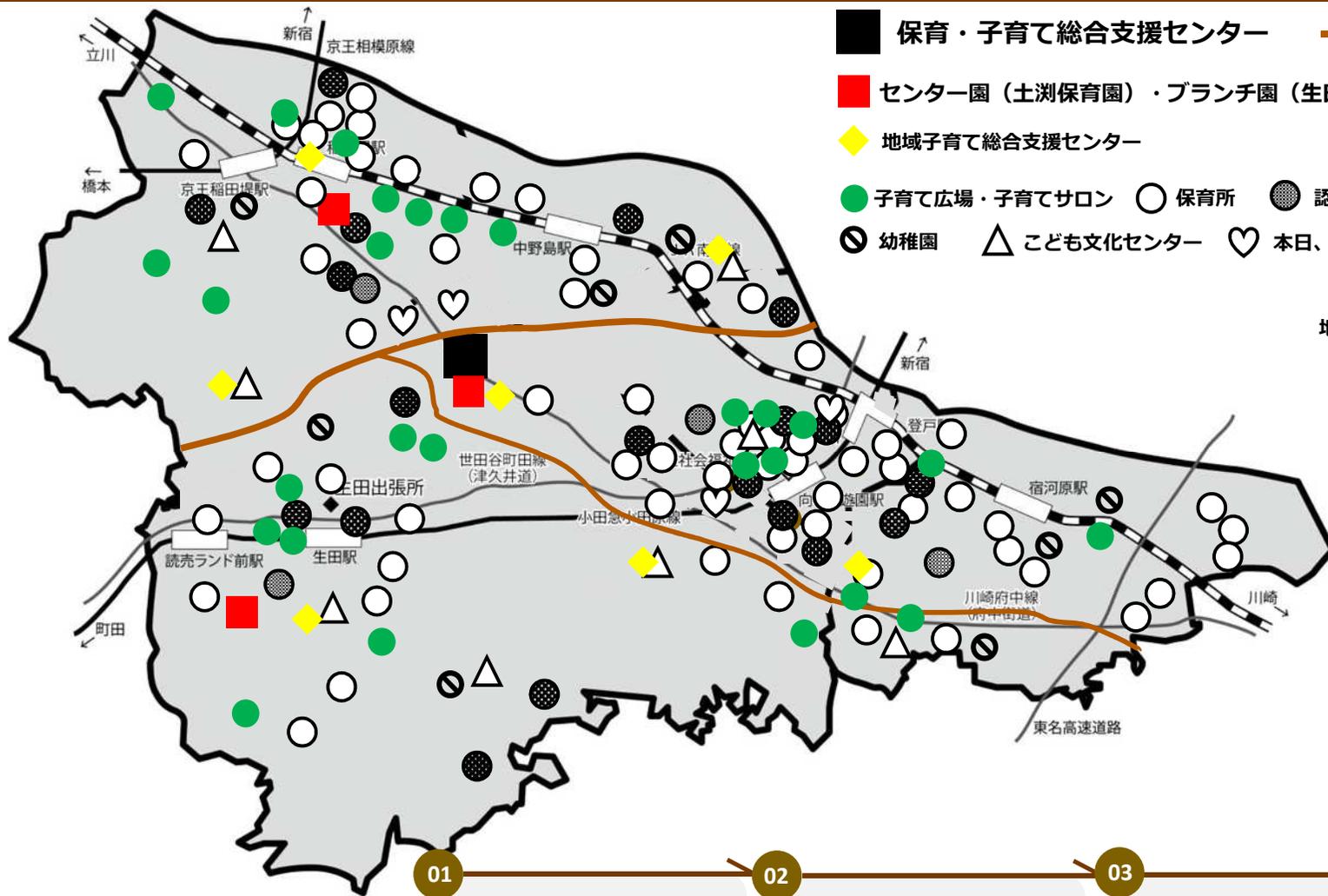


一時預かり保育、園庭開放  
や子どもと保護者が同じ年齢  
のクラスの中で交流し様々な経  
験を深めることができます。

## 交流できる



# 4 地域資源と連携したアウトリーチ



- 保育・子育て総合支援センター
- センター園、ブランチ園区域
- センター園（土淵保育園）・ブランチ園（生田保育園、菅保育園）
- ◆ 地域子育て総合支援センター
- 子育て広場・子育てサロン
- 保育所
- 認定こども園
- 認可外保育施設
- ⊘ 幼稚園
- △ こども文化センター
- ♡ 本日、ご参加の企業様

### 地域包括ケアシステムの主な取組（地ケ算）

- ① 菅なかよし公園:菅なかよし公園体操（園児×公園体操参加者）
- ② 菅保育園:クリスマスオーナメント多世代交流（園児と高齢者の多世代交流）
- ③ 多摩スポーツセンター:多世代でヨガを楽しもう！（幼児・親子×シニア）

## 区内各所へのアウトリーチ

**01**

**遠い方々にも取り組みを利用いただきたい**

保育子育て総合・支援センターから地理的・距離的に遠い方々にも子育て支援の取組を利用いただきたい。

**02**

**既存（現在）の企画**

センター園（土淵保育園）と同様の子育て支援事業をブランチ園（生田保育園、菅保育園）にも展開  
保育士・看護師・栄養士による出前講座

**03**

**地域資源の連携・整備**

区内各所で子育て支援が利用できるよう多摩区の地域資源と情報と人をつなぐ

**04**

**取組の実施**

区内各所で地域資源と連携し、子育て支援の取組を実施

## ⑤ 多摩区内のアウトリーチとつながりづくり

### ■ アウトリーチ 地域へ出向いた取組

支援が届いていない人に情報・支援を届けます

人財を生かした子育て支援拠点の拡大



### 職員派遣による子育て講座

子育てサロン×保育士

### ■ 地ケ算 (地域包括ケアシステムの主な取組)

個人・団体が新たにつながり、取組が生まれるきっかけをつくるアイデアを実施しています

取組がちょっと豊かになるアイデア



### 菅なかよし公園体操

園児×公園体操参加者